

理論と実践

オペレーショナルリスク・マネジメント

—共同DBの活用、バーゼル規制見直しと内部監査のポイント

日 時

2016年 9月21日 (水)
12:30~16:30 (受付開始12:00)

会 場

法政大学 新一口坂校舎 (東京都千代田区九段北3-3-9)
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>
市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩10分
飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩10分
九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩15分

概 要

オペレーショナルリスクは、金融機関の業務全般に係る多種多様なリスクです。事件・事故、顧客トラブルなどリスク事象の共同データベースを構築して、オペレーショナルリスクの管理に共同データ、共通シナリオを活用する時代になりました。また、金融危機後、継続的に議論されてきたバーゼル規制の見直しにも対応する必要があります。本研修会では、オペレーショナルリスク・マネジメントに係る理論と実践を学ぶとともに、内部監査のポイントを考えることを目的としています。

参加対象

金融機関の役員、監査役のほか、企画部門、リスク管理部門、内部監査部門、システム部門の管理者、担当者など幅広い層の方を対象にしています。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は、初めて受講する研修セミナーの参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円
非会員 参加費用 毎回 10,000円

プログラム

12:30~14:00 オペレーショナルリスク・マネジメント (概論)
日本リスク・データ・バンク株式会社
取締役専務執行役員 稲葉 大明 氏
オペレーショナル事業部 部長 渡邊 篤志 氏

14:10~15:10 共同データベースを活用した
オペレーショナルリスク管理の態勢整備
伊予銀行 リスク統括部 課長 吉井 司 氏

15:20~16:20 バーゼル規制の見直しと内部監査のポイント
有限責任監査法人トーマツ
金融インダストリーグループ マネジャー
佐藤 里帆 氏

(質疑応答)

受講証明

CIA、CFSA、CCSA、CFE 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します (4CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html